



平成 24年1月1日 発行

牛久市シルバー人材センター広報委員会  
牛久市女化町859-3  
電話029-871-1468  
e-mail: usiku@sjc. ne. jp

会員数 588名 (男454人・女134人) 11月30日現在



## 新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。  
会員並びにご家族の皆さまには、清々しい新年を  
お迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年の東日本大震災で被災され、被災地・避難先等で不自由な生活の中で新年をお迎えになられた方には、一日も早い復興を心からご祈念申し上げます。

さて、センターを取りまく経済情勢は、大震災の影響やタイ国での大雨洪水による生産活動の停滞、更にギリシャを発端とする南欧諸国の債務危機の問題、そしてTPP（環太平洋連携協定）の行方等、無関心ではおられない状況にあります。

このような中で、一時は危ぶまれた当センターの今年度の事業収入において、1割程度の減少にとどまるまでに復調したことは、会員の懸命な努力と関係機関のご理解・ご指導の賜であり、深く感謝と敬意を表するものであります。

また、本年は公益法人への移行の年でもあります。目下、関係省庁の審査待ちといったところであり、事業活動においても各専門委員長を中心に活発に充実した活動を展開しており、その成果が期待されるところであります。

更に、センターが公益事業として存続し、高齢者の生きがいや、福祉事業として発展・向上を続けるためには、関係機関の深いご理解とご指導が不可欠でありますとともに、会員各位の事業に対するご理解と真摯な努力が何よりも大事なことであります。

われわれは、地域に密着した事業として昨年好評だった社会奉仕事業の更なる拡充と、今年の干支・辰年にあやかって“天にも上る”意気込みで、更なる前進を図ろうではありませんか。

理事長 鈴木 伊平

## 役員一同ご挨拶

事務局	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事	副理事長	理事長
一同	岩田勝美	池井一夫	植田裕	清水治朗	石垣一幸	福田豊	中井文喜	菅沢純	山田範生	山下順征	大川勝男	茂木善次郎	宮本盛夫	根岸幹和	鈴木伊平

# 第5回理事会審議事項報告



平成 23 年度第 5 回理事会が 11 月 17 日（木）に開催され、下記の議事が審議されました。

1. 専門委員会設置規程の改訂について
2. シルバーだより新年号の発行について
3. 社会奉仕活動実施報告
4. 各委員会報告
5. 平成 23 年 10 月末現在の事業経過報告、会員状況・就業状況。

委員長会議の役割について、その決議事項の範囲・権限等が不明瞭であったため、会議の目的・審議事項を具体的に示して、会の運営を円滑にすべく規程を改訂しました。シルバーだより新年号の編集方針が承認されました。社会奉仕活動の一環として実施した会員 28 名による市立つつじが丘保育園の遊具の塗装と剪定活動は、園側から感謝されると同時に会員相互の絆が強まり非常に有意義でした。このほか、各委員会報告・事務局からの事業経過報告を審議しました。



## 総務委員会

## 専門委員会活動報告

### 諸規定抜粋集の作成

総務委員会では本年度の活動として、これまで、新公益法人に向けての諸規定の見直し作業をすすめてきましたが、このたび、これと併せて、本年度中に会員のための関係諸規定の抜粋集を作成し、全会員に配付することを計画しました。

わたくしたち会員にとって、センターの目的や理念を理解し、関係諸規定を承知しておくことの必要性は改めて言うまでもありません。したがって、必要なとき、にいつでも活用できるよう関係諸規定集を作成し、一日も早く全会員に配付したいと考えています。



## 事業委員会

### 具体的行動計画の実施

1. 会員増強について ①10月21日（金）午前6時から牛久駅前に於いて会員増強チラシ 1000 部の配布実施。②広報うしく掲載チラシの作成。（市広報へ3月1日号掲載依頼）③会員紹介キャンペーンチラシの作成。（1月ポスティング予定）
2. 独自事業の拡充について ①売店収益向上対策の一環として、「商品陳列棚」を増設。また経費削減策を検討（1月実施予定） ②パソコン教室「質問講座」を開設、受講生募集を図る。（1月開講予定）
3. 就業先の開拓について 就業先の開拓訪問の実施（事務局員訪問先数 社）



## 安全委員会

### 1. 第 2 回就業現場安全パトロールを実施

11月22日、副理事長、常務理事及び安全委員会理事による安全パトロールを実施しました、剪定班と農作業補助の現場6か所をパトロールし、どの現場も作業環境や就業状況に問題はなく、安全への意識が定着してきました。

### 2. 交通安全講習会を実施

11月15日、22日に牛久、龍ヶ崎、美浦の3シルバー人材センター合同の交通安全講習会を龍ヶ崎自教習所で実施しました。

（詳細は本誌安全委員会だより欄）



## 広報委員会

### 1. シルバーだより新春号の発行（平成 24 年 1 月 1 日発行）

新年のあいさつ、理事会審議事項報告、専門委員会活動状況報告、安全委員会だより、シルバー会員活動状況紹介（ボランティア、サークル活動）等の記事を掲載しました。

### 2. 牛久シルバー人材センター独自の新規ホームページの作成

新公益法人の重要条件である情報開示の手段として広く社会に公告出来るようなホームページを構築すべく専門会社と対応しています。



# 安全委員会だより



## 第2回 就業現場安全パトロール

安全委員会では本年度第2回就業現場安全パトロールを下記により実施しました。

1. 日 時 平成23年11月22日(火) 9時~12時
2. 参加者 根岸副理事長、宮本常務理事、安全委員会理事3名
3. 就業現場 イオンアグリ創造(株)、(有)モンテローザファーム (農作業補助)  
植木剪定班 4班 (今野班 石川班 岩淵班 桑原班)
4. 感想等 農作業補助の2社はいずれも4、5名の会員が野菜栽培、出荷作業に従事していたが  
作業環境や就業状況に問題は見当たらなかった。  
剪定班については、特に感じたことは、いずれの班も安全への意識は高く、安全用具の着用も自然で定着が認められて心強く感じた。

パトロールが一時的、表面的にならないためにも、今後はさらに現場との交流を深め、現場の意見や希望を直接、間接に聞くことができるようになることを期待したい。

## 合同交通安全講習会実施

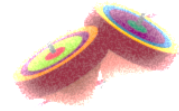
自動車運転業務に就業する会員に対する交通安全講習会が平成23年11月15日と25日の2回、牛久・龍ヶ崎・美浦の3シルバー人材センター合同で下記により実施されました。

1. 参加者 16名(牛久シルバー人材センター参加者)
2. 場 所 龍ヶ崎自動車教習所
3. 学科講習 交通法規、自己採点テスト
4. 実地講習 教官を助手席に乗せ、各自、教習所内を走行、コース周回、S字コース・クランクを走行、  
今年は車庫入れ、方向転換を行った。
5. 視力検査 夜間視力：明るいところから暗いところに移った際の視力回復時間の測定、夕暮れ時の視力検査  
動体視力：動くものを見る視力

※今回の交通安全講習会で、牛久シルバー人材センターから実地試験で最高得点100点の成績優秀者が出ました。



# 社会奉仕活動の報告



## 園児からよろこびの 笑顔をもらいました

11月15日（火）、社会奉仕活動の一環として牛久市立つつじが丘保育園の遊具の塗装と剪定を行いました。当日は28名の会員が9時から15時までの間、門扉やジャングルジム等の遊具の塗装と園内の植木の剪定を行いました。作業終了後の交歓会では園児と車座になり、おやつを食べながらの楽しい一時を過ごしました。



## シルバー会員の仲間と共に

### ゴルフを通して、親睦を深めています

牛久シルバー人材センターのゴルフサークル「銀芝会」の会員数〇〇人でゴルフを通しての親睦を図っています。年に3回の例会があり、掲載の写真は〇月〇日に行われた〇〇〇カントリークラブでの記念写真です。会員の皆さまの入会をお待ちしています。



### 四季に合わせた魚釣りを楽しんでいます

「魚釣り同好会」は少ない会員ですが、春から夏にかけては牛久沼や霞ヶ浦のホソでのフナ・鯉釣り、管理釣り堀でのヘラブナ釣りのほか、千葉の飯岡まで出掛けてのキス釣りを楽しみ、冬は牛久沼や霞ヶ浦でワカサギ釣りを楽しんでいます。一緒に魚釣りを楽しみましょう。

### 「ブルーベリー同好会」は2009年の春に発足

来年で3年目の春を迎えます。現在、樹木30本を8名の会員が施肥、土壌管理、除草、防虫等、樹木の面倒を見ています。既に果実は甘くて大きい実をつけ始めましたが、現在はあえて花芽を抑え、樹勢を強くすることで養生しています。将来、牛久シルバー産のブルーベリーが、売店の店頭にも並ぶくらい沢山の実が成るのを楽しみにしています。





# 会員の声

## 私の趣味



小松 喜一郎(会員 NO.285)

私は定年を迎えてから、家にこもることを出来るだけさげ、頭と体を使って好きなことをやりながら、できるだけ毎日を忙しく動きまわることが心掛けています。

○魚釣り：風雨の日以外は四季を通じて殆ど毎朝、きれいな空気を吸いながら近くの沼や川で主にフナ、冬はワカサギ釣りなど、時々、シルバーセンター釣りの仲間、数人と竿を並べて楽しんでます。

○混声合唱：毎日曜日には、中央生涯学習センターなどで牛久混声合唱団の一員として。楽譜と取り組みながら声を出しています。(パートはバス)年に数回はステージで歌います。日本の歌曲の他、外国の合唱曲も多く、最近モーツァルト(ラテン語)、ブラームス(ドイツ語)の曲に挑戦しています。今年の秋の文化祭ではブラームスの7曲を歌いました。

○将棋：月刊誌「将棋世界」でプロの棋譜、詰将棋、定跡、問題など、ボケ防止法の一環として取り組んでいます。10年程前に初段を取得しましたが、お金がかかりすぎるので、それ以上の挑戦はやめました。時々、福祉センターで他の人との手合いを楽しんでいます。

○マレットゴルフ：健康のための運動として、定年後68歳までソフトボールをやっていましたが、腰を痛めて走れなくなり、10年程前からマレットゴルフを始めました。福祉センター内の森にある4コース36ホール(パー144)は、私共会員が汗水を流して造ったもので、常に掃除や手入れをしながら練習に励んでいます。春、夏、秋、冬の会員同士の大会の他に年に数回は、全日本の大会を含め県内外の大会に出場しています。

8月には当地で行われた関東・牛久交流大会で県内外137名の出場者の中で私が優勝し、カップ・市からの金メダル・米30kgをゲット、大きな記念となりました。(牛久市の11/1付の広報紙にも掲載されました)今後も身体の動く間は練習に励み、腕を磨こうと思っています。



# フォト歳時記

## 我が家の老鳥

山田範生(会員 NO.1084)



我が家のペット「ピーちゃん」は15歳になる老鳥です。アフリカ産、カエデチヨウ科ホウコウ鳥で体長約10cm、寿命は5年と言われています。くちばしと頬、尾羽根の一部が鮮やかに赤いのが特徴です。

若い時は止まり木の上でピョンピョン飛びながらダンスをし、澄んだきれいな声でピ、ピ、ピーとさえずりながらメスを呼んでいました。つがいのメスは網目から逃げたり、ひよどりに襲われたり、卵を産みすぎたりして死んでしまいました。種々の辛い体験を味わったこの鳥も今は一羽になってしまいました。

人間で言えば100歳を超かもしれません。今では足の力が弱り、止まり木を握ることができません。しょっちゅう落ちるので平たい止まり木にしましたが、それでも落ちます。疲れるのか、巣の中にいることが多くなりました。

長寿で良かったと思う反面、籠の鳥でかわいそうだなと思うこともあります。今年も無事に新年を迎えることができました。良い年に成りますように！





# インフォメーション広場



趣味

俳句

大銀杏 天まで続く 黄金色  
木枯らしに 震えて残る 柿二つ  
巻き雲が 白く輝き 冬支度

— メルトダウン —

かまくらは 冬の横手の 雪祭り  
新年は 太陽拝み とそ祝う

— 洩旅人 —

川柳

廻り寿司 気になることは 皿の数  
国会で 居眠りしてる でかい面  
散歩して 夫婦で議論 TPP  
節電に 気を使いすぎ ストレスに  
現代は 医療器具が 医師となる

— 洩旅人 —

頭を下げて 渡る浮世を 常として  
自転車に ブレーキないよ 人で止め  
妻でかけ インコと話す 心地よさ  
(……口答えせず)

借金の 額からいえば 次日本  
ベトナムに 原発輸出 それは別

—

サッカーで 孫にアシスト 足捻挫  
定年後 日課となった 皿洗い  
趣味がなく テレビ見ながら ウトウトと

— 井田 勝 —

南欧国 イソップ寓話の キリギリス  
やーしばらく 別れた後で 誰だっけ  
平成の 黒船来航 右往左往

— 太平記 —

狂歌

日米の トップ二人が 話しても  
ラチはあかない キーは沖縄  
カダフィに 米は借金 アフリカが  
衛星あげたら 金が入らず  
人口が 70億を 祝うのか  
地球満杯 飢饉来るのに  
日米と 落ち目の二国 喧嘩して  
円とドルとで 両成敗  
— クボハゼ —

謹んで新年のご挨拶を  
申し上げます。

本年も健康第一・安全就業で皆  
さまにとってより良い年とな  
りますよう事務局一同心より  
お祈り申し上げます。  
本年もどうぞよろしくお願  
い申し上げます。

「事務局職員一同」



新年あけましておめでとう  
ございます

会員の皆さまには、清々しい新年を  
お迎えのことと

心からお喜び申し上げます。

本年も、「シルバーだより うく」の誌面  
充実に向け頑張ってゆきます。

本年もよく願いたします。

皆さまからの投稿をお待しております。



「広報委員会一同」